

## 平成29年度 中屋敷地区センター事業計画書

### 1 施設の設定目的を踏まえた管理運営計画

条例にあるように地区センターは、地域住民が自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、サークル活動を通して交流を深め豊かな暮らしを醸成するための地域の拠点です。

瀬谷区の重点施策に基づき、地区センターの役割を次のように考えます。

- 1 学校や地域子育て支援拠点等の他施設との連携による子ども・青少年の育成
- 2 ライフステージにあわせた自主的活動（食育、介護予防等）の推進による健康・福祉の充実
- 3 地域コミュニティの醸成による安全・安心のまちづくり
- 4 地元農家等との連携やイベントの実施による、地域の魅力発信

区民の暮らしに一番近い公共施設として中屋敷地区センターを捉え、目指す姿のキャッチフレーズを「ふれあいのコミュニティ中屋敷地区センター」として取り組んでまいります。

### 2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

瀬谷区は横浜市内でも高齢化が進んでいます。今後、シニア層のいきいきとした暮らしを実現していく為にも、地域活動参加の機会 創出が必要であると考えます。またシニア層のみならず、子育て中のお母さんや、学童、生徒、社会人など、あらゆる世代に利用していただけるよう、ニーズを反映した施設運営を行ないます。

- 1 生涯健康づくり活動（運動習慣、食育、介護予防等）
- 2 どの年齢世代の方でも参加いただける世代間交流事業の推進
- 3 各連合自治会町内会や地元農家、学校等と連携した地域交流事業の推進
- 4 地域活動へのきっかけづくりとしてボランティア養成、サークル体験会等の諸施策実施

### 3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

公の施設として、関係条例・法律・仕様書等コンプライアンスを遵守した公平平等な管理運営を実施します。館長を責任者として本部の統括責任者と連携した管理体制で個人情報保護、法令遵守を管理します。また防災への取組については、地域住民、利用者や職員の安全確保、地域への貢献等の役割を認識し、職員は震災対策に関する知識や技術の修得及び市や県に積極的に協力する等責任を持って防災に取り組めます。

### 4 利用者ニーズの把握、サービス向上計画、利用促進計画

利用者ニーズは、年代や立場、利用目的で様々です。普段から職員全員、利用者の声を伺い、迅速に対応・改善し、施設運営に反映します。

- 1 地区センター委員会や利用者会議で地域の意見・要望を把握し、改善に努めます。
- 2 事業終了後や利用者のアンケート、地域住民のヒアリングを実施します。
- 3 ご意見・要望・苦情は必ず職員全員で「お客様ノート」「ミーティング」で情報共有します。
- 4 「ご意見シート」に記録し、対応結果と経緯を、館内掲示・広報紙・HPで公開します

### 5 自主事業計画

地区センターの設置目的の「地域コミュニティの醸成」と「地域連帯の形成」の支援として自主事業を実施します。ニーズの高い事業は継続し、さらに利用者ニーズを反映して拡充し、年代、目的、興味・関心が偏らず誰でも参加し、交流でき、新しく地区センターを利用するきっかけ作りとなる幅広いジャンルの事業を展開します。

平成29年度中屋敷地区センター自主事業計画

		講座名	対象者	募集 人数	開催期間	回数	予算(円)
成人	学びの講座	健康体操①	一般	各 50	4～3月	40	220,000
		健康体操②	一般	各 50	4～3月	40	220,000
		音楽で脳トレ	一般	各 15	4～3月	10	70,000
		季節の寄せ植え	一般	各 20	5月,12月	2	14,000
		英語で歌う 「憧れのPOPS」	一般	各 20	5～3月	18	100,000
		文学講座	一般	各 20	6～7月 2～3月	10	70,000
		歌声サロン	一般	各 15	6～7月 12～2月	8	64,000
		フラワーアレンジメント	一般	各 20	7,10月	2	14,000
		リップクリーム作り	一般	15	6月	1	7,000
		スパゲッティ編み ミニバッグ作り	一般	15	7月	1	8,000
		男性料理教室	一般	各 16	7月,2月	2	28,000
		手打ちそば&うどん作り	一般	20	11月	1	12,000
		編みぐるみ作り	一般	各 15	11月	2	8,000
小計					137	835,000	

平成29年度中屋敷地区センター自主事業計画

	講座名	対象者	募集 人数	開催期間	回数	予算(円)
キッズチャレンジ講座	すきっぷす♪の親子リトミック	親子	各20 各20	5～6月 10～11月	3 3	17,000 17,000
	親子クッキング	親子	各16	6月,8月	2	20,000
	おはなし会(図書館と共催)	親子	30	6月	1	5,000
	ジェルソープ作り	小学生	15	8月	1	7,000
	親子うどん作り (地元企業と共催)	親子	20	8月	1	20,000
	エコバッグ作り	小学生	20	8月	1	7,000
	アロマワックスパー作り	小学生	15	8月	1	8,000
	なかやしきかがくクラブ	小学生	各20	8月,1月	2	35,000
	こども料理教室	小学生	各20	8月,12月, 2月	3	30,000
	収穫体験	小学生	各20	8月,10月	2	22,000
	キッズコーラス&ミュージックハベル	小学生	20	11～12月	4	27,000
	楽器であそぼう	親子	20	11～12月	4	23,000
	地域交流事業	ロビーコンサート	どなた でも		4月,7月, 9月,2月	4
中屋敷ソフトソーラン隊		どなた でも	30	10月	2	12,000
瀬谷フェスティバルへ ソフトソーラン隊で出演		どなた でも		10月	1	5,000
なかやしきふれあい文化 祭		どなた でも		11月	1	40,000
クリスマス会		どなた でも		12月	1	20,000
小計				37	395,000	
総計				174	1,230,000	

(様式3)							(指定管理者が記入する様式)
平成29年度 「横浜市中屋敷地区センター(施設名)」 収支予算書兼決算書							
(税込、単位：円)							
収入の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料	35,473,000		35,473,000		35,473,000	横浜市より	
利用料金収入	3,300,000		3,300,000		3,300,000		
自主事業収入	650,000		650,000		650,000		
雑入	1,400,000		1,400,000	0	1,400,000		
印刷代			92,000				
自動販売機手数料			960,000				
その他(カワ利用料等)			348,000				
<b>収入合計</b>	<b>40,823,000</b>	<b>0</b>	<b>40,823,000</b>	<b>0</b>	<b>40,823,000</b>		
支出の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
<b>人件費</b>	<b>19,007,000</b>		<b>19,007,000</b>	<b>0</b>	<b>19,007,000</b>		
給与・賃金	16,547,000		16,547,000		16,547,000		
社会保険料	1,400,000		1,400,000		1,400,000		
通勤手当	900,000		900,000		900,000		
健康診断費	160,000		160,000		160,000		
<b>事務費</b>	<b>2,983,000</b>		<b>2,983,000</b>	<b>0</b>	<b>2,983,000</b>		
交通費	10,000		10,000		10,000		
消耗品費	800,000		800,000		800,000		
会議ठीい費	10,000		10,000		10,000		
印刷製本費	190,000		190,000		190,000		
通信費	400,000		400,000		400,000		
賃借料	720,000		720,000		720,000		
備品購入費	93,000		93,000		93,000		
図書購入費	450,000		450,000		450,000		
保険料	30,000		30,000		30,000		
振込手数料	20,000		20,000		20,000		
ホームページ管理費	260,000		260,000		260,000		
<b>事業費</b>	<b>1,230,000</b>		<b>1,230,000</b>	<b>0</b>	<b>1,230,000</b>		
自主事業費	1,230,000		1,230,000		1,230,000		
<b>管理費</b>	<b>12,035,000</b>		<b>12,035,000</b>	<b>0</b>	<b>12,035,000</b>		
光熱水費	6,169,032		6,169,032	0	6,169,032		
電気料金	3,526,000		3,526,000		3,526,000		
ガス料金	1,400,000		1,400,000		1,400,000		
水道料金	1,243,032		1,243,032		1,243,032		
清掃費	1,970,000		1,970,000		1,970,000	日常清掃、定期清掃及び害虫駆除	
修繕費	800,000		800,000		800,000		
機械警備費	350,000		350,000		350,000	機械警備	
設備保全費	2,745,968		2,745,968	0	2,745,968		
植栽管理	564,226		564,226		564,226	植栽保守	
空調設備	1,040,000		1,040,000		1,040,000	冷暖房機及び空調機保守、給水P	
電気設備	379,470		379,470		379,470	自家用電気工作物、中央監視装置保守 自動ドア、受水槽清掃	
消防設備	112,000		112,000		112,000	消防設備点検	
設備総合巡視	42,856		42,856		42,856	設備総合巡視保守、水質検査、 簡易専用水道検査	
エレベーター	124,416		124,416		124,416	エレベーター保守	
その他保守	310,000		310,000		310,000	ウォータークーラー、ボイラー、 レンタルマット、調整池点検	
簡易建物診断	173,000		173,000		173,000		
<b>公租公課</b>	<b>1,510,000</b>		<b>1,510,000</b>	<b>0</b>	<b>1,510,000</b>		
法人税等	1,510,000		1,510,000		1,510,000		
<b>事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)</b>	<b>2,958,000</b>		<b>2,958,000</b>	<b>0</b>	<b>2,958,000</b>	指定管理料に対して8.34%で設定	
本部分	2,958,000		2,958,000		2,958,000		
二一ス対応費	1,100,000		1,100,000		1,100,000		
<b>支出合計</b>	<b>40,823,000</b>		<b>40,823,000</b>	<b>0</b>	<b>40,823,000</b>		
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>		
自主事業費収入				0			
自主事業費支出				0			
自主事業収支				0			
管理許可・目的外使用許可収入				0			
管理許可・目的外使用許可支出				74,400			
管理許可・目的外使用許可収支				△74,400			

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標 第29条第1項・第2項 第38条第1項・第4項	い 計画内容及び運営目標 に対する実績	う 今後の取組 (改善計画) 第29条第2項 第38条第4項	え 自己評価 第38条第1項
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(1) 地域特性、地域ニーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生涯健康づくり活動（運動習慣、食育、介護予防等）及び等高齢者向け健康づくり等の自主事業の開催</li> <li>地域コミュニティ醸成、地域連携に向けて               <ol style="list-style-type: none"> <li>世代間交流としてどの年齢世代の方も参加できるイベントの開催（中屋敷ソフトソーラン隊）</li> <li>地域交流として連合町内会や地元農家と連携した事業の開催（野菜の収穫体験）</li> </ol> </li> </ul>			
	<p>(2) 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見・要望・苦情は必ず職員全員で「お客様ノート」「ミーティング」で情報共有し、速やかに対応・改善を図り施設運営に反映します。</li> <li>「ご意見シート」に記録し、対応結果と経緯を、掲示・広報紙・HPで公開、区にも報告します。</li> <li>プロの講師を招いて「接遇研修」を実施します。</li> </ul>			
	<p>(3) 利用者サービス向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部屋の貸出時にご意見欄付きチェックシートをお渡しし、利用者ニーズを積極的に伺います。</li> <li>地域情報を盛り込んだミニコミ誌的紙面構成の広報誌を作成し、近隣への配布を拡充します。</li> <li>利用者満足度を高いレベルで維持します（98%）。</li> </ul>			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(1) 管理運営に必要な組織、人員体制</p>			

	<p>・現従事者の継続雇用を図るよう最善を尽くすとともに、新規採用も可能な限り地域採用とします。</p>			
	<p>(2) 緊急時の体制と対応計画 日常から施設設備の故障、事故、犯罪等の未然防止に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障、事故、犯罪の未然防止、発生時の対応についての研修、訓練を行います。</li> </ul>			
	<p>(3) 設置理念を実現する運営内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① サークル活動のバックアップとしてサークルのポスター作りや、参加希望者の紹介等でサークル立ち上げ支援し、サークル数を増やします。</li> <li>② 自主事業受講者の事後グループ作りを支援します。</li> </ol>			
	<p>(4) 利用促進策</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 料理室の稼働率の向上 料理室を利用した自主事業を増やします（男の料理教室・親子クッキング等）。</li> <li>② 備品の補充 音楽関係や、体育室の備品を拡充します。</li> </ol>			
	<p>(5) 本市重要施策に対する取組</p> <p>市内企業の応援</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①管理運營業務に関連する業務の発注、備品・消耗品の購入は、市内の中小企業を優先します。</li> </ol>			
	<p>(6) 自主事業計画</p> <p>昨年度好評を博した歴史講座や参加者が来館者と一緒に音楽を楽しめるようなイベント、工作教室、体操教室等を中心に更に内容を充実し、回数を増やして実施します。また、利用者からの要望は強いものの昨年度実施できなかった手芸など、幅広い分野で自主事業を積極的に展開していきます。</p>			

	<p>(7) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作業の特性に応じて、作業内容・作業頻度を検討し、年間計画を立てて実施します。</li> <li>毎年、簡易建物診断を実施し、市と協議して建築物の保全措置を講じます。</li> <li>休館日に定期清掃を行う等、利用者に不便が生じないように配慮します。</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間利用者数/125,000人[平成28年度比1,075人増]</li> <li>稼働率/45.2%(全体)、料理室/8%</li> <li>新規団体登録数/50団体[平成28年度45団体]</li> </ul>			
職員育成	<p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>防火管理者講習資格取得者2名</li> <li>普通救命講習資格取得率100%</li> <li>クレーム件数3件以内</li> </ul>			
財務	<p>事業計画書</p>			
	<p>(7)ア 収入計画の考え方</p>			
	<p>イ 増収策</p>			
	<p>ウ 支出計画</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用料収入/330万円 平成28年度比3%増</li> <li>自主事業収入/65万円</li> <li>雑入(印刷代、自販機手数料、カラオケ)/140万円</li> </ul>			
利用者等の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載